

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) シーアイ化成株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 104-8321 東京都中央区京橋1-18-1	
本票作成	部署名：岡山工務課				
主たる業種	分類コード	1	8	業種名：プラスチック製品製造業	
事業の概要	シュリンクフィルム(熱収縮フィルム)の製造。 従業員：90人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県新見市上市20-10	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	22年度		～	26年度 (5 箇年度)					
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (21 年度)			目標年度 (26 年度)					
	13,877 t CO ₂			13,183 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (21 年度) の排出量					
	①	岡山工場		13,877 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産量 理由：第1種エネルギー管理指定工場として、対前年比原単位1%削減を目標に省エネに努めて活動している。 基準年度生産量：9,117t	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		1.5221 t CO ₂ / (t)	1.4459 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

第1種エネルギー管理指定工場として、対前年比原単位1%削減を目標に省エネに努めて活動しており、日常の活動が目標達成に繋がっている。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> ・水銀灯をHf蛍光灯へ取替え ・55kwインバーター式スクローコンプレッサの導入（2台） ・スリッター側天井断熱化により空調電力削減 ・再生ライン2軸押出機用15KW真空ポンプ撤去 ・生産ラインにスーパー省エネモーターの採用 ・コージェネシステム（1000KW×3台自家発電機+排ガスボイラー×3台+3KW太陽光発電）導入 ・コンプレッサ排気ファンのインバーター化（室温制御） ・冷却水をチラー化することにより、水道水使用量を削減 ・生産ラインの歩留り向上

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> ・水銀灯及び蛍光灯のLED化 ・倉庫天井断熱化により空調電力削減 ・再生ライン2軸押出機用3.7KWブースターポンプの停止 ・75KW直流モーターを55KWスーパー省エネモーターに更新 ・バイオマスボイラーの導入検討（貫流ボイラーの重油使用量削減） ・空調設備の更新検討

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	・バイオマスボイラーの導入検討（貫流ボイラーの重油使用量削減） （期間中に実施する措置で記述済み）
その他	無	

【その他特記事項】

- ・生産ラインの故障停止半減（前期比50%減）
- ・連休時のエアリーク修理